

養護概説Ⅰ

1 単位 (選択) 2 年

梶原 京子・教授 / 大学院ヘルスバイオサイエンス研究部

【授業目的】 養護教諭の専門性に基づいた養護活動の基礎について学ぶ。養護教諭の職務と果たすべき役割、子どもを取り巻く健康問題とその解決の支援について考える。さらに養護教諭としての基礎的、応用的知識・技術を学び科学的な理論と実践の中で研究的な資質・力量を身につける。

【授業概要】 教科書及びその他の資料を活用し、養護活動への理解を深めることができるよう講義及び演習を行う。

【キーワード】 学校保健, 養護活動

【到達目標】 養護教諭の専門性及びそれに基づいた養護活動の基礎について理解する。

【授業計画】

1. 学校教育及び学校保健における養護
2. 養護教諭と学校保健関係職員
3. 養護教諭と養成の歴史
4. 養護教諭の職務
5. 保健室の位置づけと機能
6. 学校保健経営と保健室経営
7. 健康実態の把握 (健康診断)
8. 健康実態の把握 (健康観察と健康調査)
9. 健康実態の把握 (精神健康度の把握)
10. 健康問題解決への支援 (健康問題の種類)
11. 健康問題解決への支援 (身体的健康問題への支援)
12. 健康問題解決への支援 (精神的健康問題への支援)
13. 健康問題解決への支援 (感染症管理と予防接種)
14. 養護教諭と保健学習
15. 養護教諭と保健指導
16. まとめ

【成績評価】 授業への貢献度、提出物、定期試験等により総合的に評価する

【教科書】 「学校保健実務実務必携」 (第一法規)

【参考書】 講義中適宜配布する

【授業コンテンツ】 <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=217766>

【連絡先】

⇒ 梶原 .